

平成27年3月11日(水)

保護者の皆様へ

愛西市立佐屋小学校長  
服 部 英 生

## 学校アンケートの結果のお知らせ

心なしか陽光にも春の気配が漂う季節となりました。保護者の皆様には、日々、学校教育にご協力いただきましてありがとうございます。厚くお礼申し上げます。

ご多用のところ、学校アンケートにご協力いただきましてありがとうございました。多岐にわたり、たくさんのご意見をいただきました。次年度からの佐屋小学校の指針としていきたいと思ひます。

### 1 主なアンケート結果

#### ① 教育計画・指導

4段階評価

| 評価内容                                | 評価点  |
|-------------------------------------|------|
| 読み・書き・計算などの基礎学力定着のため、きめ細かい指導を行っている。 | 2.98 |
| 楽しくわかりやすい授業を行っている。                  | 2.98 |
| 少人数指導、複数教諭による指導によって、学習効果を高めている。     | 3.09 |

#### ② 学校経営

4段階評価

| 評価内容                                | 評価点  |
|-------------------------------------|------|
| 学校は、児童の不適切な言動に対して、きちんと指導している。       | 2.65 |
| 学校は、子どもたちが、安全に安心して過ごすことができるようにしている。 | 2.62 |
| 「開かれた学校」に向けて努力し、保護者・地域の願いに応えている。    | 3.27 |

#### ③ 子どもたちの育ち

4段階評価

| 評価内容                        | 評価点  |
|-----------------------------|------|
| 子どもたちは、いろいろなことに意欲的に取り組んでいる。 | 3.06 |
| 子どもたちは、交通ルールをきちんと守っている。     | 2.53 |
| 子どもたちは、ていねいな言葉遣いをしている。      | 2.31 |

|     |      |
|-----|------|
| 合 計 | 2.89 |
|-----|------|

→今年度の評価は、昨年度と比べ、多くの項目で高い評価になりました。しかし、「学校は、子どもたちが、安全に安心して過ごすことができるようにしている」の項目では評価が低くなり、児童の登校後は門の施錠を徹底したり、校内の見回りを行ったりするなど、より一層安全な学校づくりに向けて気配りが必要であると感じています。今後も、職員会議等で十分に精査し、より良い学校づくりに努めてまいります。アンケートへのご協力ありがとうございました。

### 2 保護者の皆様の主な声

#### 1 学習指導について

○外国語活動や情報教育の授業を低学年でもやってほしい。

→外国語活動は、高学年は週1回行っていますが、1年生～4年生までは学期に1回または2回となっています。来年度はすべての学年が3クラスになるため、学校で指導をしてくださっているALTの先生に、5、6年生以外の学年で授業をしていただく時間が増える予定です。情報教育は低学年からコンピュータの活用ができるように系統的な指導を考えていますが、1つの教室を順番に使用しているため、なかなか時間が確保できません。各学年で達成できる目標を作り、それに向けて指導を進めていきたいと考えています。

○クラス全員が発表し、考えさせる時間をたくさんつくってほしい。

→佐屋小学校では、個々で学習を進めるだけでなく「学び合う」ことを大切にしています。隣同士での話し合いからグループへと広げ、話し合いの中で自分の考えを深めていくようにしています。答えを

すぐに伝えるのではなく、かかわり合って学んでいく授業を、国語だけではなくいろいろな教科や道徳でも活用していきたいと考えています。

## 2 日常指導について

○トイレのにおいがすごく臭く、授業ができる環境ではないので何とかしてほしい。

➡トイレに関しては、毎年、愛西市の方に改善の要望を出しています。実際に市役所の職員の方に来ていただき、実態を知っていただいておりますが、なかなか改善していただくことができません。学校の予算の中では到底できる工事ではないため、学校側としても要望し続けていくことしか方法がありません。今後も粘り強く現状を伝えていきます。

○いじめに対してもう少し先生方が目を向けてほしい。

➡「いじめアンケート」をとり、話を聞く必要がある場合は懇談を行ってきました。しかし、子どもたちの中には、周りの目が気になって本音で話すことができない子もいることが分かってきました。来年度は、アンケートを行った後に全員に2者懇談を行います。子どもと担任が向かい合ってゆっくりと話し合いを行う中で、いじめの早期発見と解決に努めていきたいと考えています。

○運動会の開催時期を見直したり、場所取りの方法を見直してほしい。

➡運動会の暑さ対策のために、昨年より開催時期を1週間遅らせたり、児童の座席に日よけを作ったりしてきました。10月にはサッカーバスケットの競技会がある関係で、これ以上日程を遅らせるのは難しくなってきます。他の行事との兼ね合いもあり、今後もこの時期に運動会を実施していく予定です。場所取りについては、ルールを守って並んでいただいておりますが、限られた場所であるため、今後もPTAの役員会等でもご意見をいただきながら、最善の方法を考えていきます。

○子どもたちの言葉遣いがすごく悪い。先生方の言葉遣いも悪い。

➡アンケート結果にも表れているように、言葉遣いについて考える必要があると思っています。学年会・職員会議等で十分に話し合いを重ねながら、教師自らの言葉遣いをはじめ、学校全体で言葉遣いについてしっかり考えていきたいと思ひます。

○親子ふれあい学級のもち方を考えてほしい。

➡親子ふれあい学級では、「体育館での運動は大変」「普段の授業が見たい」などの声をいただいております。佐屋小学校は児童数が多く、「親子ふれあい教室」という行事のため、親子で取り組める活動がどうしても体育館での活動になってしまいます。活動の様子を見てみると、親子で楽しく活動している姿も見受けられますので、今後、どのような形で進めていくのがよいのかを検討していきます。休業日にしか授業の様子を参観できない保護者の方もお見えなので、できる限り普段の授業を1時間は参観していただけるようにしていきたいです。

## 3 登下校・地域生活について

○登下校の時、縁石の上を歩いたり、ばらばらと道路の真ん中を歩いたり、止まれの標識を無視して歩いている児童がいる。しっかり指導してほしい。

➡通学団会議や学級で交通ルールの徹底について話をし、トラブルがあった通学団については、その都度話を聞いて改善するようにしています。しかし、学校を出ると、広がって下校していく姿も見られますので、話だけではなく、交通安全教室で実際にルールを確認したり、教師による引率下校や横断歩道での交通指導をしたりして、今後も粘り強く行っています。

○下校時の人数が少なく、人通りの少ない道を帰ってくるので心配。もう少し帰る方向や学年で同じにしてほしい。

➡今までは、一斉下校以外は学年下校を行ってきました。学年下校では、限られた人数の中で下校を行うため、どうしても同じ方向の人数が少なくなってしまうので、来年度は月曜日の一斉下校だけではなく、同じ時間に下校する学年は一緒に通学班で下校する形にしたいと考えています。初めての試みなので、問題点もあるかもしれませんが、子どもたちの安心安全を第一に考えて下校の形を考えていきたいです。

## 3 今後の取り組みについて

たくさんのご意見をいただき、ありがとうございました。すべてのご意見にたいねいにお答えするのが本意ではございますが、皆様のご意見を実際に学校運営に反映することで少しでもお答えできればと思います。また、お問い合わせ等ございましたら、ご遠慮なくお知らせください。これからも、目の前の子ども達のために、精一杯努力してまいりたいと思ひます。ご理解、ご協力を賜りますようお願いいたします。

